

(別紙)

○主な質疑事項等

委員： 水深を深くするだけでなく、7万トンのドルフィンバースも新たに造りかえるのか。もしくは、既設のドルフィンバースをそのまま使い、ただ前面の水深を深くするというのか、確認したい。

事務局： 7万トンのドルフィンバースを新たに造りかえる。

委員： 工事期間はどのくらいか。漁協との間ではどのような話し合いをしているのか。

事務局： 工事期間は今年の5月頃から着手を予定しており、事業完成が平成21年7月末頃を予定している。

工事に伴う漁業者との調整については、事前に事業者の方で県漁連等と十分に協議しており、同意を得ている。

委員： 水深-8mを-15mにするため、約5.5ヘクタールを浚渫するということだが、浚渫土量はどのくらいか。また、浚渫土の処分先はどこか。

事務局： 浚渫土量は、約9万3,000m³である。浚渫土は千葉港の深掘部の埋め戻しに活用する予定である。